

～奥沢社協 福祉学習・健康増進事業～
インボディ測定会

第28回測定会は6月4日(日)に開催

まだまだコロナの渦中であった令和4年3月に、定員60名という予約制で再開したインボディ測定会。



ところが、広い区民センターが今年4月より使えなくなったのです。

トータルライフケアの西海先生に背中を押され、東京明日佳病院にアクセスしてみたところ、思わぬ展開に！！東京明日佳病院は、世田谷おくさわ整形外科病院となり、リハビリにも力を入れているとか。新病院に、ロビーでのインボディの測定会再開を打診したところ、快くOKしていただき、6月4日には100名(予約制)で行うこととなりました。測定後の相談にもリハビリの先生方が協力して下さるとのこと。楽しみです！



これ以上引きこもってはいけなないと、なるべく人と人が接しないように、と奥沢区民センターの広い場所をお借りし、手探り状態で再開してみました。

感染者が減少し始め、この様子だったら、と11月には80名の枠で、前回同様区民センターをお借りしてさらに進めてみました。

～居場所づくりの取り組み～

★サロン喫茶さぎ草★いよいよ再開！

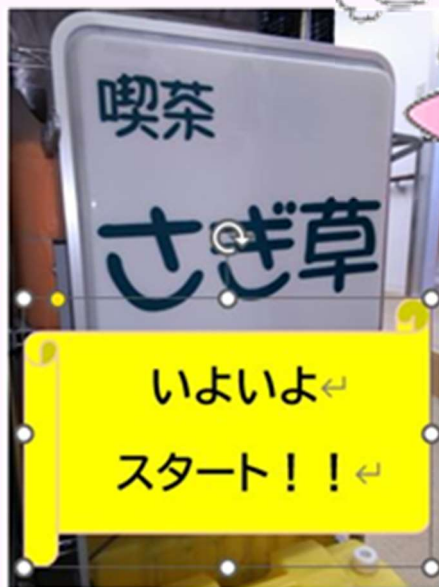
お待たせいたしました。いよいよ6月より始めることになりました。デイホーム奥沢(奥沢 2-23-1)の1Fで行う活動でもあり、当分の間下記の通りにゆっくりリズムを始めます。皆様お待ちしています。



4/20 準備・打合せを行ないました。

日時：毎月1回 第3木曜日 午後2時～3時
 ※予約優先 奥沢地区社会福祉協議会事務所へお電話にてお申し込みください。

6月予定 6月15日(木) 午後2時～3時
 7月予定 7月20日(木) 午後2時～3時

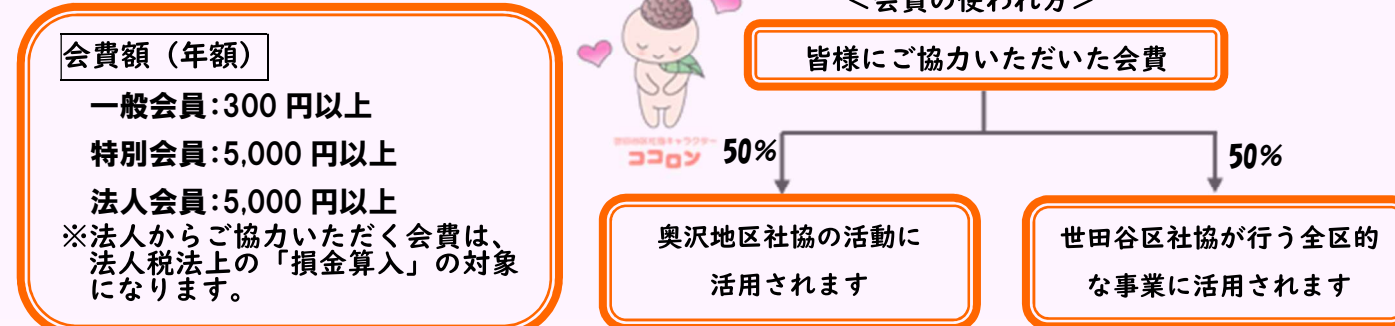


社会福祉協議会(社協)の会費募集のお願い

奥沢地区社会福祉協議会(以下、奥沢地区社協)では、例年7月・8月を募集強化期間として、地域の皆様にご理解とご協力をいただいておりますが、新型コロナウイルス感染防止等を踏まえ、昨年度に続き今年度も、会費募集につきましては、通年で募集を行なうことになりました。

児童館がない奥沢地区での子どもたちが集える場づくり(なかよし子どもスペース)や、高齢者人口の割合が高い奥沢地区(区内2位)での健康寿命を延ばすべく、健康増進事業(インボディ測定会)の実施など、地区の課題に合わせた取り組みを行なってまいります。

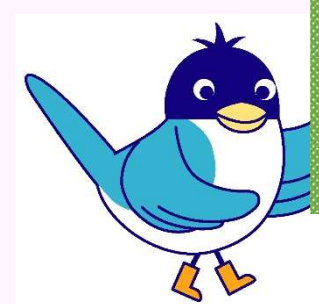
大変恐縮ではございますが、お互いに支えあう仕組みとして、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



◎ご協力いただける方は、**地区社協事業を担う地域福祉推進員が直接社協会費を頂戴しに上がり、社協事業のお知らせをお届けします。**お近くの地域福祉推進員、又は事務局までお問い合わせ下さい。個別に対応させていただきます。

◎対面での集金をご無理な場合は、右記口座へお振込みいただくことも可能です。別途事務所宛ご一報ください。

振込先	社会福祉法人世田谷区社会福祉協議会
	郵便振替口座番号 00140-5-544151



認知症になっても暮らし続けられるまちづくり

～あんしんすこやかセンターの取り組み～

世田谷区では、一人ひとりの希望や権利が尊重され、認知症があってもなくてもともに安心して自分らしく暮らせるまちを目指して、令和2年10月1日に「世田谷区認知症とともに生きる希望条例」が施行されました。



「認知症になったら今までのように暮らせなくなるのかしら・・・」「認知症にはなりたくない・・・」のような声を耳にすることがあります。このような認知症観の転換を目指し、本人の思いを形にできる街づくりを推進するため、奥沢あんしんすこやかセンターでは「アクション講座(旧:認知症サポート養成講座)」を開催しています。

アクション講座を受講した方々を中心とした地域づくりの協力員さん(=アクションチーム)が地域の中に増えることで、誰もが安心して暮らし続けられる街が実現できるのではないかと考えています。



令和5年6月2日(金) 14:00～15:30にアクション講座開催予定です。今後も地域の皆様と一緒に「認知症があってもなくても、ともに安心して自分らしく暮らせるまちづくり」について考えていけると幸いです。

